

美濃市

令和2年度

【地域の概要】

- 美濃市は、岐阜県の中南部で、名古屋市から40km、岐阜市から22kmの位置にあることや、高速道路網の整備により、工業化が進んでおり、同市は8割を山林が占めている。農地は平地と中山間地が混在し、それぞれの地域によって農地の利用状況や営農類型が異なるため、地域の実態に応じた取り組みを推進し、それに向けた対策の強化を図ることが求められる。
- 全国的に担い手不足は叫ばれるなか、群馬より、美濃市へ移住して農業をしたいという方が現れた。

取組開始前の状況や課題

◆地域の課題

- 農家の高齢化、後継者不足による耕作放棄地(保全管理はしていた)土地があった。



取組内容

- ◆農業委員会として、6,998㎡の第3条での使用貸借を認め、農業委員・農地利用最適化推進委員による、移住者に対しての、農地・住宅に関する情報提供や生活に対する相談を行った。その後2,486㎡の使用貸借に結び付いた。また、農業委員会で、日ごろの状況を委員の間で情報共有した。



今後の展開と方向性

- ◆移住者は自然農法でのお米作りに強いこだわりがあり、また、移住してすぐに田植えの時期であったので、借りた土地すべてで稲作ができなかった。
- ◆安定して農業がしていけるために現在、農業委員や最適化推進委員にて、安い中古の農機具(乗用トラクター)を探している。今後も探す。
- ◆安心して生活ができるよう、家賃の安い住宅を探している。今後も探す。